



# デンマークからの手紙

パート4

以前すみれ保育園に在籍していた保護者で現在デンマークに住んでおられる、林 美樹夫さんから4回目のお便りが届きました。今回もデンマークの様子をレポートしてもらっています。

「世界一幸福な国」での一年

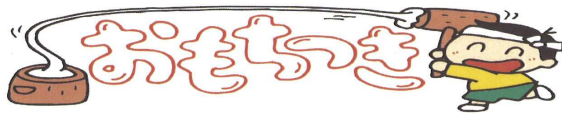
林 美樹夫

北欧のデンマークでは長く暗い冬になりました。冬至の頃では朝の9時位に日が昇り、夜の7時には深夜の様な風景になります。街はクリスマスの飾りで華やかになりましたが、静けさを感じるほどに落ち着いた雰囲気です。

9才の娘(里ちゃん)は、インターナショナルスクールへ通っています。学校まで電車で20分かかるのですが、今では一人で通っています。幸いに日本人のクラスメートがいたので、英語での学校生活にほどなく馴染んでいきました。得意科目は英語力をあまり必要としない算数なのですが、地理や歴史の授業も理解できるようになりました。編入した当初は日本人と遊ぶことが多かったのですが、次第に英語を母語としない子と遊ぶようになり、今では英語を母語とする子どもと仲良く遊んでいるようです。自宅にクラスメートを招待し、誕生会を開くこともできました。次は、デンマーク語を学ぶのが目標です。

土曜日の午前中は日本人補習学校へ通っています。日本の教科書を使った国語と算数の授業を受けています。半日で一週間分の内容を学ぶことはできないので、沢山の宿題を持たされます。宿題の確認は親がするのですが、漢字を正確に書くのが難しいようです。漢字を目にすることがほとんどない生活なので、親が丁寧に教えるしかありません。

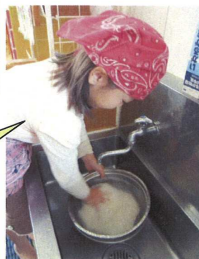
ところで、デンマークではロウソクをよく見かけます。あえて電気の照明を消して、ロウソクの明かりだけでクリスマスパーティーをすることもあります。暗いのも楽しんでしまおう、という事でしょうか？今あるものを受け入れて、頑張り過ぎないデンマーク人の気質を感じます。それでも、新年には街中で花火が上がり続けるお祭り騒ぎが始まります。この一年で、デンマークが「世界一幸福な国」と言われる理由が少しだけ分かった気がします。それでは、また皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。お元気で！



12月におもちつきがあり、5歳児は自分たちでもち米を計ったり洗うところから体験しました。もちつきにも挑戦し、1から自分たちで作ったお餅を味わう貴重な体験をしましたよ！



もち米をはかりで計ってみよう！



もちつきに挑戦！よいしょ！



自分で丸めたおもち いただきます～！



もち米洗いだってできるよ！



12月に乳児の生活発表会がありました。春からぐんと大きくなった子どもたちが、大勢の人前でとってもかわいいしぐさや表情をみせ、会場は笑顔いっぱいでした。ほほえましい子どもの姿にほっこりとした空間に包まれました。乳児クラスでは、大人の働きかけの中で友だちやおもちゃでたっぷりとおそび、意欲や気持ちが豊かになっていきます。0歳児では、大人のすることをまねて身体を動かし模倣あそび、1歳児では自分の生活をごっこあそびで再現するようになり見立てやつもりあそび、2歳児になると友だちとの関わりでイメージを共有し合いごっこあそびが楽しくなります。乳児クラスでは、いろいろなあそびや生活経験を通して、ことばやイメージを豊かにし、表現しながら一緒に楽しむことを大切にしています。



## 季節のおすすめ給食紹介 南瓜



カロチンやビタミンをたくさん含んだ南瓜！  
南瓜と小豆を使った「いとこ煮」  
おいしいよ～

すみれ保育園の給食は旬の野菜や安全な食材にこだわり、栄養のバランスを考え、子どもたちがおいしく食べられるように心がけています。毎日、翌日の食材展示もしており、見て触れて関心をもち楽しみにしています。

親子うどん  
かぼちゃの  
いとこ煮

保育者と父母を結び雑誌

## ちいさいなかま



ちいさいなかまは保育者や保護者、研究者をはじめ、保育や子育てに関心のあるだれもが、保育のこと、子育てのこと、働くこと、保育制度のことなどを一緒に考える雑誌です。

1月号は職員同士の関係づくりについての特集です。正規、臨時、パートなど立場の違い、年齢の違いなど理解し合うことがなかなか難しい現実もあります。職員同士が理解し合うための工夫や大切にしていることがいっぱいです。小特集では各地からお正月の特別料理の紹介やレシピもあります。

お申し込みはすみれ保育園へお問い合わせください。  
定価 360円